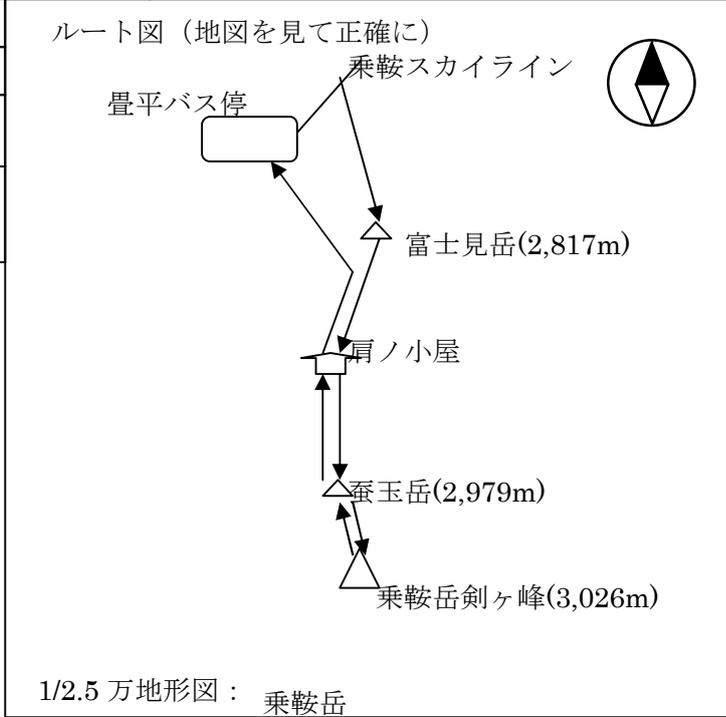


8 月度 例会 山行報告書		報告者	岩崎芳彦	参加 メンバー	岩崎芳彦 友人：A氏 計2名
		報告日	H.24.9.07		
山城	北アルプス	山行日	平成24年8月21日(火)		
山名	乗鞍岳				

山行目的	夏山を楽しむ	コースタイム (天候：天気図記号)
------	--------	-------------------

配布先
総会参加数
山行：1
リーダー
原紙： 会事務局



8/20(月) 天気：晴れ 自宅発：10:00 朴の木平ペンション着：17:00(泊)
8/21(火) 天気：晴れ ペンション発：AM2:45 バス停：2:50-3:45 豊平手前：4:30 富士見岳：5:00-5:45 肩ノ小屋：6:10-6:20 蚕玉岳：7:15-7:25 剣ヶ峰：7:35-8:05 肩ノ小屋：8:45-9:10 豊バス停：9:55-10:20 朴の木平バス停：11:05-11:20 自宅着：16:00

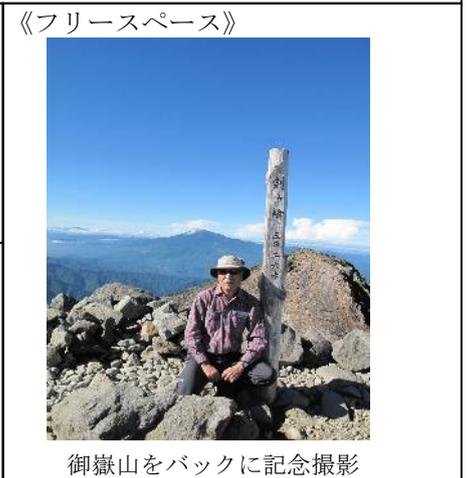
〈山行報告〉夏山登山は7月25日の御嶽山に次いで2度目の山として乗鞍岳を計画した。お盆を過ぎて天気の良い日を待っていてようやく8月20,21を決定。御嶽山の反省から「無理をしない計画を」と前日の朝ゆっくりの出発で、シャトルバスが出る「朴の木平」に近いペンションまで行き泊る。翌朝は1番のバスに乗り山に向う。

今年の夏山の最盛期は過ぎたせいか、あるいはマイカー乗り入禁止になったせいか、どこもすいていて助かる。朝1のバスは御来光を見る目的の客への配慮か、終点の豊平手前の登山口で停車してくれたのでここで下車。用意しておいたヘッドライトを点け、いきなり富士見岳に登る。風は強かったが天気はよく東の空の染まるのを見ながら御来光を待つ。やがて雲海の向こうからオレンジ色の太陽が顔を出す。(5:10) 美しい山の夜明けだ。北の方から槍、穂高のシルエット、そこから南東にかけて八ヶ岳、南アルプスの山並み、その間を雲海が埋める。

八ヶ岳の手前に黒く横たわる山は、鉢盛山と小鉢盛山でその手前の谷の雲に朝日があたって光輝くのを撮る。乗鞍岳へは過去2度ドライブできたが登山はしてなく今回が初である。来る前のネットで調べたら3,000m超の山で最も短時間で登れる山とあった。これは天気さえ良ければであって油断禁物だが今日はそんな安心日だ。

あたりが完全に明るくなって富士見岳の山頂で記念写真を撮り、いよいよ登山開始する。少し降るとすぐに道幅が広くなり、歩きやすい道が肩ノ小屋まで続いている。小屋を過ぎると、剣ヶ峰口と書いた標柱がある。ここから岩の多い登山道となる。振り返ると正面にコロナ観測所が見える。やがて、稜線に出る。展望を楽しみながら乗鞍岳頂上の剣ヶ峰に着く。20~30人の人がいて狭い頂上は満員。南に先日の御嶽山を見て、

(リーダー所見) 時間に余裕を持って計画したのと、好天に恵まれたので3000m超の夏山を楽しく登山させて頂いた。あと何度登山が出来れば分からないが、トレーニングを積んで、無理のない計画でぼつぼつ続けて行けたらと願っている。



確認 (リーダー)
岩
24/09/07
崎
作成 (報告者)
岩
24/09/07
崎